

西日本インカレ女子結果報告

広島大学体育会バレーボール部同窓生の皆様

(同窓会連絡フォームへ登録いただいた皆様及び同窓会やコートの仲間等でご連絡いただいた皆様へお送りしています。)

いつも大変お世話になっております。

広島大学体育会バレーボール部です。

6/20～23 に兵庫県において、西日本インカレ女子大会が開催されました。

広島大学女子の結果は、以下のとおりです。

予選 1 回戦 vs 大阪体育大学

●0-2 (14-25、10-25)

予選 2 回戦 vs 京都華頂大学

●0-2 (16-25、29-31)

予選敗退

(最終結果)

優 勝 龍谷大学

準優勝 神戸親和大学

第 3 位 中京大学

第 3 位 京都橘大学

(広大バレー部 X (Twitter))

<https://twitter.com/hiro daiVOLLEY>

1 試合目は相手の強いサーブに対応できず、両セットともに 5 連続失点から始まりました。チーム練より体づくりを優先しているため、精度の面で上手くいかないのは仕方ありませんが、体の部分では総じて我慢が出来ていないと感じました。ボールが飛んでくる来ないにかかわらず、相手のインパクトの場面で体に力が入り過ぎている選手がほとんどで、そのためその場から動けず、強打よりも軟打で失点を重ねていました。また、フォローが立っているだけでフォローになっておらず、ボールのインアウトはラインまで足を動かさずにその場で判断するなど、直接失点にならなかったものも含めて、基本動作が出来ていない場面が非常に多くありました。特に、岩永 (2 年・長崎西高校) は上体が常に高く、キャッチはその場で体に当てるだけ、フェイントは上から下ではなく飛ばずに下から上にボールを出し、

見せ場が全くない内容でした。今は出来ないことを出来るようになるためにトレーニングを行っているはずですが、そもそもやろうとしていない、やるべきことが分かっていないようでは、いつまで経っても上達することはありません。ボールが上がっているから、得点したからという理由で見過ごされていることがあまりにも多く、上達しない根本的な原因が誰からも指摘されずに流されているのが今のチームの現状です。特に、2年生が流す側にいるようでは、今年はもちろん、来年も再来年も結果が出ることはありません。

1試合目は東（3年・愛媛・宇和島東高校）の連続ミスで試合が終わりましたが、2試合目は一転、その東の声がコートの中でもアップゾーンでも聞こえないときがなく、非常に冷静でかつ集中力が高く、得点をする前から得点することが分かったのは3年目で初めてでした。2セット目の流れを引き寄せた連続サービスエースは取るべくして取っており、1試合目の反省を生かすことができる体と心の状態があることは頼もしいの一言です。東は練習でも誰よりもみんなにアドバイスを送り、自分が練習する時間よりも声をかけている時間の方が長いくらいですが、チームの成長のために力を惜しまず全力で取り組めるその姿勢が、東の成長につながり、今ではチームになくてはならない存在になりました。リベロチェンジでコートに入ってくるときに、ワクワク感を感じたのは私だけではないはずです。今年は4年生と3年生のプレーヤーが一人ずつですが、単に順番として副キャプテンを務めるのではなく、自分が主将の気持ちでチームを引っ張っていくことが、4年生にとっても下級生にとっても、そして何より自分にとって必ずプラスになります。これまで積み重ねてきた努力があるからこそ、今回一つ殻を破ることができたのだと思いますので、自信を持ってこれからの基礎練習を牽引して欲しいと思います。

出場した1年生は全員まだまだですが、進境は着実に見せています。リベロの光本（1年・岡山城東高校）は一步目が少し出るようになり、守備範囲とボールに触る機会が少し増えました。レフトの西岡（1年・兵庫・姫路高校）は体がよく動いており、トス練もチーム練もないことを考えると、岩永よりもチームの中心としてみんなをよく支えました。試合を決める1本はこれから身に付けましょう。ライトの大石（1年・宮崎・延岡高校）は上体が高くなりそうなところでも我慢しようとする意志が伝わってきました。トレーニングは、まさにこの我慢ができるようになるために行っているのです、それを実践している大石は頑張れば頑張るほど成果が実感できると思います。センターの中道（1年・広島・基町高校）はパス練習では力が抜けているものの、試合では力みが目立ちました。ただ、新宅（4年・広島・安古市高校）のジャンプトスから速攻を決める場面もあり、身体能力は現時点で高い水準にあります。ブロックも含めて求められることが多くなりますが、力を入れる一瞬のタイミングを意識して、空中でもレシーブでも余裕が持てるように鍛えていきましょう。

今大会は平日にもかかわらず、同窓生やご家族の方々に会場に足を運んでいただきました。

たくさんのご声援誠にありがとうございました。

次の公式戦は、2週間後に男子が西日本インカレに出場します。

7月4日（木）広島県立総合体育館メインbコート第1試合（10時開始）

予選1回戦 vs 愛媛大学

（敗れた場合：メインaコート第5試合）

予選2回戦 vs 関西大学と愛知学院大学の試合の敗者

（広島県立総合体育館アクセス）

<https://h-jigyoudan.or.jp/sports-center/center-overview/#access>

引き続きよろしく願いいたします。